

こんにちは、丸山です。
中村友則先生と
CIRSE2015(ポルトガル, リス
ボン)に参加しました。会場は
ヴァスコ・ダ・ガマ橋(全長
17.2km:ヨーロッパいち長い)
の目の前です。9月末でした
が、日中は陽射しがきつく、
26~30度近くありました。け
れどカラッとしており、汗をか
きません。



registrationを済ませ、奥に進
むとデバイス展示ブースが
あり、すごく賑わっていました。

Drug Eluting



ELUVIA™
Drug-Eluting
Vascular Stent System

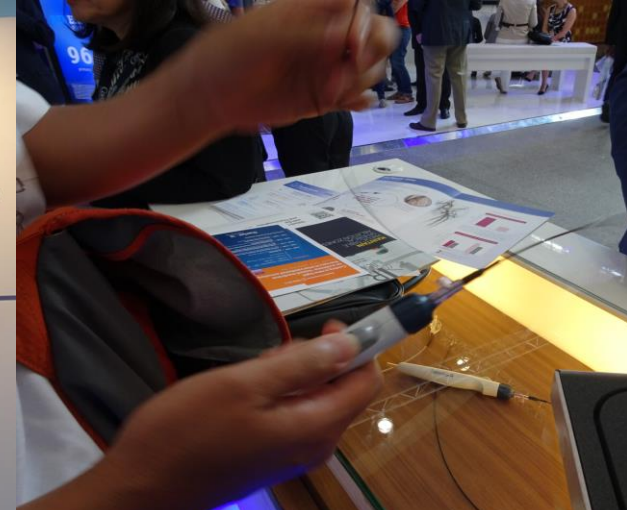
**REVELUTIONARY
RESULTS**

96.1%*
primary patency at 12 months

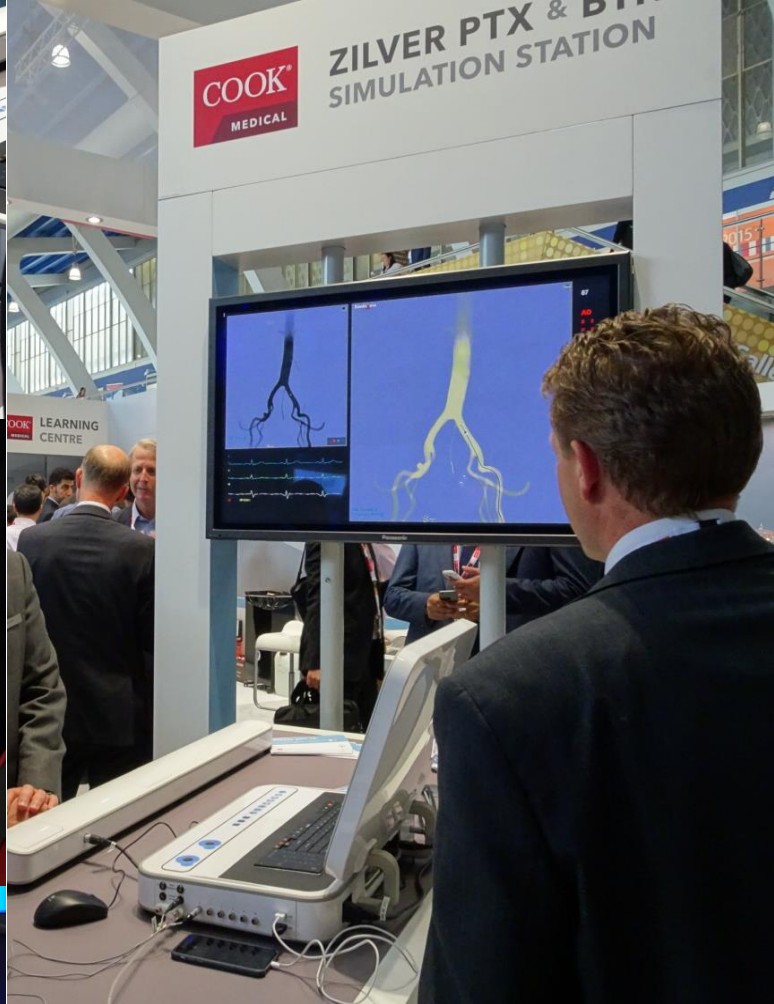
Cordis®

OUTBACK™ Elite
Re-Entry Catheter

True Precision
True Control
True Lumen



PADに使うデバイス(DES, DEB)の展示が主だったと思います。日本ではまだ使えません(おそらく3年後)。Re-entry systemは聞いたことがあるものの、実際手にとって操作できました。便利そうです。



またシミュレーションシステムがあり、
実際ステント留置シミュレーションをされていました。
あと気になったのは骨転移RFAに用いるデバイスですが、
椎弓アプローチでガイド針を穿刺し、髄腔に達したら手元の
ダイヤルで先端角度をつけられる(先端はジャバラ様)穿刺
針がありました。



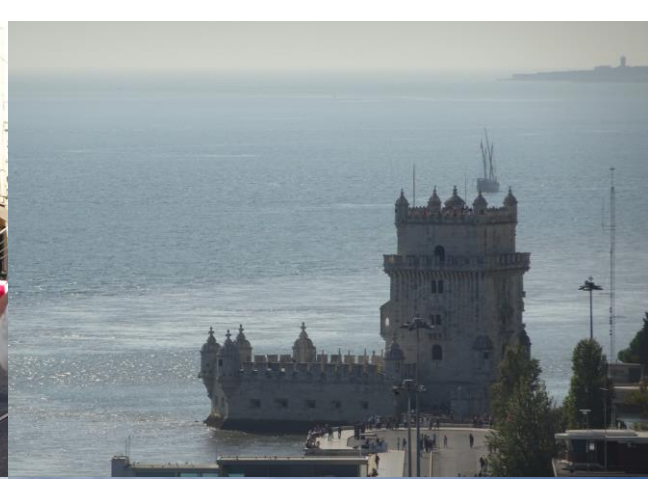
メインホールでは2択クイズ形式のフィルムリーディングセッションがありました。入り口で帽子をわたされ、何に使うか不明でしたが、CAP ON, OFFで進行するためでした。残り6人くらいになると壇上に上がられ、ヴァスコ・ダ・ガマ橋の全長など雑学クイズになり、会場では笑いが起こり、楽しい雰囲気でした。



講演の内容もDES, EVARが目立ちました。



会場には電子ポスターを閲覧する場所も設けられていました。気になった演題はPDFとして自分のメールに送信できるようになっています。



観光も楽しみました。
世界遺産のジェロニモス修道院・ベレンの塔・発見のモニュメントなどを ترام・バス・地下鉄に乗って観光しました。



リスボンはシーフードが有名です。ホテルと会場との中間地点のリベイラ市場(フードコート)、地元ビール工場直営レストラン(トレンダーデ)、地元人気シーフードレストラン(ラミーロ)などで食事しました。



CIRSE2016はスペイン開催です。また来ようと中村先生と決心しました。